

## 「地域に根ざした文化の創造と継承」に関する宣言

コロナ禍という困難な状況を経験した私たちは、人々に安らぎと勇気、明日への希望を与えるものとしての文化の本質的な価値を再認識しました。

現代を生きる私たちには、こうした価値を未来へ継承する努力を続ける責務があります。

中部圏は、日本の東西文化の接点に位置する地政学的環境を背景に、古くから我が国の精神や生活に影響を及ぼしてきた文化が息づいており、多様な文化が脈々と受け継がれてきた地域でもあります。

中部圏知事会では、こうした環境を活かしつつ、誇りあるふるさとづくりが実現できるよう9県1市がより一層連携して、次の取組みを推進することを宣言します。

- 1 デジタル技術の活用も図りつつ、文化・芸術の魅力を積極的に発信し、性別、年齢、障がいの有無、国籍等にかかわらず、誰もが文化・芸術に気軽に触れられる機会を創出する。
- 2 国内のみならず、世界に開かれたグローバルな文化交流を促進し、相互理解の醸成や地域の魅力の再発見、新たな文化の創出につなげる。
- 3 地域の伝統芸能をはじめ地域固有の食文化・文化財等の保存・活用を図るとともに、次世代に着実に継承するための取組みを推進する。
- 4 文化行政の推進にあたっては、都道府県、市町村、企業・団体、個人など多様な主体と連携し、社会全体で文化・芸術の振興を図る。

令和6年(2024年)10月30日  
中部圏知事会